



## 2024年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年10月4日

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社  
コード番号 6492 URL <https://www.okano-valve.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野 武治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 木村 浩一

TEL 093-372-9215

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年11月期第3四半期の連結業績(2023年12月1日～2024年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第3四半期	5,709	13.8	1,163	179.1	1,237	147.8	866	105.3
2023年11月期第3四半期	5,016	10.5	416	197.2	499	152.1	422	150.7

(注) 包括利益 2024年11月期第3四半期 921百万円 (104.3%) 2023年11月期第3四半期 451百万円 (141.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第3四半期	541.54	
2023年11月期第3四半期	261.83	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第3四半期	13,577	10,868	80.0
2023年11月期	12,707	10,011	78.8

(参考) 自己資本 2024年11月期第3四半期 10,868百万円 2023年11月期 10,011百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年11月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期		0.00		20.00	20.00
2024年11月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年11月期の連結業績予想(2023年12月1日～2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,506	1.3	880	8.4	980	7.6	650	6.9	406.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - 以外の会計方針の変更 : 無
  - 会計上の見積りの変更 : 無
  - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年11月期3Q	1,793,000 株	2023年11月期	1,793,000 株
期末自己株式数	2024年11月期3Q	190,754 株	2023年11月期	195,026 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年11月期3Q	1,600,094 株	2023年11月期3Q	1,612,395 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善により緩やかな回復基調となつていますが、欧米の金利水準の影響や中国経済の先行き懸念など不安定感の増す世界情勢に加え、物価上昇や金融資本市場の変動による国内景気の下振れリスクも懸念される状況で推移いたしました。

発電プラント用バルブの製造およびメンテナンスを主要事業とする当社グループの事業環境につきましては、原子力発電の利用によるエネルギー自給率改善への期待は高く、原子力発電所再稼働へ向けた動きが持続的に進行しております。

このような事業環境の中、バルブ製造部門では、東海第二発電所向けの特定重大事故等対処施設用弁や上越火力発電所2号系列向け弁、国内外の自家発電設備向けの弁販売に加え、シンガポールのKeppel Sakra Cogen発電所向け弁など国内外での販売に注力しましたが、前年同期の売上高を下回ることになりました。

メンテナンス部門では、島根原子力発電所2号機の点検工事や福島第一原子力発電所の廃炉関連工事、また能登半島地震に伴う七尾大田火力発電所点検工事や上越火力発電所1号機の定検工事など、原子力・火力ともに好調に推移した結果、売上高は前年同期を大幅に上回ることとなりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,709百万円（前年同期比13.8%増）となりました。また、利益面につきましては、廃炉関連工事・点検工事等の進捗度合いが高く、特に島根原子力発電所2号機向けの点検工事が利益を押し上げたことに加え、採算性の高い部品売上も増加したことから、営業利益1,163百万円（前年同期比179.1%増）、経常利益1,237百万円（前年同期比147.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益866百万円（前年同期比105.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ869百万円増加し、13,577百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が985百万円、仕掛品が248百万円、建物・構築物が130百万円、投資有価証券が444百万円、匿名組合出資金が100百万円それぞれ増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が1,015百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ12百万円増加し、2,708百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が259百万円増加した一方で、長期借入金が211百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ857百万円増加し、10,868百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が786百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

バルブ製造部門では、東海第二発電所向けの特定重大事故等対処施設用弁の他、柏崎刈羽原子力発電所6号機向け、シンガポールのKeppel Sakra Cogen発電所向けなどの販売を予定しております。

また、メンテナンス部門では、柏崎刈羽原子力発電所7号機、女川原子力発電所2号機の点検工事、福島第一原子力発電所の廃炉関連工事などを予定しております。

なお、利益面では当第3四半期連結累計期間までに通期業績予想値に到達しておりますが、期末にかけて採算性の厳しい案件を抱えているため、第4四半期連結会計期間における利益面は厳しい状況で推移することが予想されます。従いまして、期末においては売上高、利益面ともに予想値と同水準で着地するものと見込まれるため、2024年6月19日に公表いたしました通期業績予想数値に変更はありません。

ただし、これらの予想および進捗は今後の受注環境や顧客納期の変更等、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。今後の経過を注視しつつ、開示すべき事象が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,533	4,519
受取手形、売掛金及び契約資産	3,879	2,864
製品	94	77
仕掛品	985	1,234
原材料	145	139
その他	34	106
流動資産合計	8,673	8,941
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,339	1,470
機械装置及び運搬具（純額）	899	764
その他（純額）	376	362
有形固定資産合計	2,615	2,597
無形固定資産	66	92
投資その他の資産		
投資有価証券	657	1,101
匿名組合出資金	-	100
繰延税金資産	111	141
投資不動産（純額）	514	513
その他	71	92
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,352	1,945
固定資産合計	4,034	4,635
資産合計	12,707	13,577

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	310	239
1年内返済予定の長期借入金	312	312
未払費用	372	171
未払法人税等	126	385
賞与引当金	28	67
その他の引当金	15	17
その他	166	362
流動負債合計	1,331	1,557
固定負債		
長期借入金	835	624
長期未払金	41	41
退職給付に係る負債	479	478
その他	7	7
固定負債合計	1,364	1,151
負債合計	2,696	2,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,286	1,286
資本剰余金	544	548
利益剰余金	8,548	9,334
自己株式	△545	△533
株主資本合計	9,832	10,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79	137
退職給付に係る調整累計額	98	95
その他の包括利益累計額合計	178	233
純資産合計	10,011	10,868
負債純資産合計	12,707	13,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
売上高	5,016	5,709
売上原価	3,879	3,705
売上総利益	1,137	2,003
販売費及び一般管理費	720	839
営業利益	416	1,163
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	10	9
有価証券利息	-	5
投資有価証券売却益	3	-
持分法による投資利益	39	23
受取賃貸料	24	35
その他	21	25
営業外収益合計	98	100
営業外費用		
支払利息	3	2
減価償却費	2	2
固定資産除却損	2	5
為替差損	-	15
支払保管料	8	-
その他	0	0
営業外費用合計	16	26
経常利益	499	1,237
税金等調整前四半期純利益	499	1,237
法人税、住民税及び事業税	70	424
法人税等調整額	6	△53
法人税等合計	77	370
四半期純利益	422	866
親会社株主に帰属する四半期純利益	422	866

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	422	866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39	57
退職給付に係る調整額	△10	△3
その他の包括利益合計	28	54
四半期包括利益	451	921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	451	921
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	293百万円	276百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年12月1日 至 2023年8月31日）

当社グループの報告セグメントは「バルブ事業」を主要な事業としており、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年12月1日 至 2024年8月31日）

当社グループの報告セグメントは「バルブ事業」を主要な事業としており、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。